

「命の尊さ、人の痛みに気づく心」

～6月・人権月間の学びから～

白旗校便り

白旗小学校便り

R7. 7. 2号

発行者

校長 宮川

6月は、人権月間ということで、各学級での授業や、6年生の修学旅行、5年生の永俣に学ぶ肥後っこ教室」をおして学びを深めました。6月24日に行われた人権集会では、各学年の代表の児童が、学んだことや感じたことを発表し、全校で共有する機会となりました。

特に、5年生の永俣に学ぶ肥後っこ教室」と6年生の修学旅行」には私も同行し、児童が真剣に学ぶ様子を見てきました。水俣病資料館や原爆資料館では写真や展示物をじっと見たり、メモをとったりする姿がとても印象的で、戦争や公害の犠牲となった方々の無念さに思いをはせているようでした。

私は毎朝、出勤前に朝刊に目を通して、ますが、世界各地の戦争、水俣病に関する記事、また、犯罪や社会的な課題に関する報道など、「人権」に関わる内容が日々伝えられています。読む度に心が痛みます。

こうした現実を踏まえ、児童の皆さんには、まずは友達など身近な人との関わりの中で、自分と同じように、他人を大切にする心」をもって行動してほしいと願っています。そして、すべての児童が安心して、楽しく学校生活を送ることができる白旗小学校でありたいと思います。



修学旅行から



肥後っこ教室から



人権集会から



ノルウェーから体験入学

6年生 守田エリーセ葵さん(右)と4年生 守田レミ新さんです。7/1から1週間の短い期間ですが、交流を深めてほしいです。



命の日の集会

平成10年に、本校の児童2人が砂利採石場の大きな水たまりで溺れ亡くなったことを受け、年に5回、命の尊さについて考える集会を行っています。

授業力向上を目指し、算数の研究授業を実施

本校では、教職員の授業力の向上、教職員としての専門性を高めるべく、年に28回の校内研修を行っています。全職員参加の「研究授業」の1回目を、研究主任の増永翔先生に行っていただきました。「球がぴったり入る箱を作ろう」という学習課題を設定し、球の直径を生かして課題解決に取り組みました。実物やICTも活用し、子どもが生き生きと学ぶ姿が見られた素晴らしい授業でした。授業力の向上を、児童の学力の充実につなげて参ります。



7月の予定です



- 7/1 (火) 全校集会・熊本豪雨黙祷
- 7/4 (金) 授業参観・懇談会・PTA講演会
- 7/7 (月) 家庭学習パワーアップ週間
- 7/7 (月) 体重測定(1年生)
- 7/8 (火) 体重測定(2年生)
- 7/9 (水) 体重測定(3年生)
- 7/10 (木) 体重測定(4、5年生)
- 7/11 (金) 体重測定(6年生)
- 7/15 (火) 空手体験(4、5年生)
- 7/18 (金) 1学期終業式・大掃除
- 7/25 (金) 町リーダー研修会(本校にて)

※7/10, 20, 30日はチェンジチャレンジSNSデー